

児童・思春期におけるメンタルヘルスについて

～子どもや親の支援について考える～



作：武田病院

デイケア合同作品

29年1月13日（金）

14時～16時30分

多摩区役所 市民館 3階 大会議室 13時30分 受付開始

講師

上野 里絵 先生（東京医科大学医学部看護学科准教授）

子どもにどうしてあげればいい？ ～こころの病気を抱える親への子育て支援～

長田 洋和 先生（専修大学人間科学部心理学科教授，心理教育相談室室長）

メンタルヘルスの問題を抱える児童・およびその家族に相談機関ができること

定員

150名

予約不要

入場無料

問い合わせ 多摩区役所 高齢 障害課 障害者支援係

T E L 044-935-3299

2016年度 多摩区精神保健福祉連絡会議講演会

昨年度「子どもたちのメンタルヘルスを考える」と題して、東邦大学医療センター大森病院の水野雅文先生をお迎えし、子どものメンタルヘルスの問題への早期介入の大切さをご講演いただきました。今年度は第2弾として、東京医科大学医学部看護学科准教授の上野里絵先生、ならびに専修大学人間科学部教授・心理教育相談室室長の長田洋和先生を講師としてお招きし、こころの病気を抱える親の子育て支援、子どもたちのメンタルヘルスに関わる問題への取り組みについて講演をしていただきます。

長田洋和先生プロフィール

東京大学大学院医学系研究科にて児童精神科医である栗田広教授（東京大学名誉教授）に師事、神経発達症（発達障害）を有する児のアセスメント、心理臨床を行っておられます。2003年に同大学で博士（保健学）を取得、同年、専修大学専任講師、2005年助教授。ニューヨーク州精神医学研究所で客員准教授を経て、2011年より現職。2012年専修大学人間科学部心理学科長。2015年同大学心理教育相談室室長。同年より多摩区精神保健福祉連絡会議委員。日本乳幼児医学・心理学会評議員。日本発達障害学会評議員。精神保健福祉士、臨床心理士。

上野里絵先生プロフィール

2009年に東京大学大学院医学系研究科家族看護学分野博士課程を修了後、アメリカのコロンビア大学大学院ソーシャルワーク専攻で研鑽されながら、ハーバード大学医学部のピアズリー先生に、うつ病の親を持つ子どもへの支援を学ばれました。その後、ピアズリー先生とも親交のあるフィンランドの児童精神科医ソラントウス先生から学ばれた、Let's Talk About Childrenという介入法のわが国への導入を始められています。10数年の精神科での看護師のご経験後、上記の大学院を修了され、アメリカ留学後、2010年国立看護大学校専任講師を経て、2013年より現職。日本家族看護学会編集委員・研究促進委員。看護師、保健師。

【相談窓口】

名称	内容	受付時間	電話
多摩区役所 地域みまもり支援センター 地域支援担当	子どもの相談全般 （虐待・障害児・教育・ 非行・ひきこもり等）	平日 8：30～12：00 13：00～17：00	935-3101 935-3264
多摩区役所高齢・障害課 障害者支援係	こころの病気や障害に関する 相談	平日 8：30～12：00 13：00～17：00	935-3299
百合丘障害者センター	こころの病気や障害に関する 相談	平日 8：30～12：00 13：00～17：00	281-6621
精神保健福祉センター	社会的ひきこもり相談	平日 8：30～12：00 13：00～17：00	200-3246
川崎市総合教育センター 教育相談センター 溝口相談室	小中学校の児童生徒の相談、 総合教育相談等	平日 9：00～16：30	844-3700
北部児童相談所	18歳未満児童の相談全般 （児童虐待相談・通告）	月～金（祝日除く） 8：30～12：00 13：00～17：00	931-4300

*多摩区精神保健福祉連絡会議とは、多摩区の精神保健福祉関係の団体と行政から構成され、平成14年度から精神保健福祉の普及・啓発及び関連団体とのネットワークづくりの活動を行っている会議です。